

憶児童センターの主な行事

憶児童センターでは、年間を通して、色々な活動や行事を行っています。

月	主 な 行 事 (R5 予定)
4～6	進級進学お祝い会、こどもフェスタ、卓球教室、野菜種蒔き・収穫、館内避難訓練他
7～9	総合防災避難訓練、ぐるぐるパン焼き体験、東京おもちゃ美術館
10～12	スワッグ作り、クリスマスを楽しもう、卓球教室、年末大清掃
1～3	とんとん相撲大会、人形劇、児童館対抗卓球大会、他

「子育て交流広場」の主な活動

水、木、金曜日の午前中は、乳幼児親子対象の活動を行っています。

月	主 な 行 事 (R5 予定)
4～6	ようこそ赤ちゃん、牧場遠足、クレヨンでアート、寝かしつけ講座、栄養士相談、他
7～9	水遊び、野菜収穫、運動会練習、バルーンおゆうぎ、英語で遊ぼう、ようこそ赤ちゃん、他
10～12	運動会、電車でGO!、ぐるぐるパン焼き体験、消防署見学、クリスマス会、他
1～3	ストレッチ、読み聞かせ、豆まき会、おさがりの輪、おもちゃ病院、みくに幼稚園児来館

児童館・児童センターってどんなところ？

【子どもの心身を育成し情操を豊かにする】

主とする遊びを通じての体力増進を図ることを目的とする施設。

憶児童センター利用の様子

午前中は乳幼児親子が利用しています。水・木・金の午前中の行事左表のある日は、10組程度の親子が参加しています。

午後3時頃より、小学生が「遊び」に来館します。それぞれに過ごしますが、異学年集団で遊ぶこともあります。また、年間を通して、色々な季節行事(左表を、自治会、老人クラブ、子ども会、中学校、高校、まちづくり推進委員会等と連携して行っています。

児童センターの開館

・昭和58年開館
今年で40年目。
令和3年度全室エアコン完備。
市内20施設。

【児童福祉施設】

児童館・児童センターは、十八歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもの心身を育成し情操をゆたかにすることを目的とする施設です。

【児童館の5つの機能・役割】

- 一、遊び及び生活を通じた子どもの発達の増進
- 二、子どもの安定した日常生活の支援
- 三、子どもと子育て家庭が抱える可能性のある課題の発生予防・早期発見と対応
- 四、子育て家庭への支援
- 五、子どもの育ちに関する組織や人とのネットワークの推進

【体力増進の児童センター】

児童センターは、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する児童館の機能に加え、運動を

【令和4年度年代別来館者数】

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳幼児	219	160	236	203	127	132	151	127	129	202	209	2,057
小学生	403	428	314	282	337	263	153	181	123	172	302	3,186
中/高生	11	18	2	9	23	9	8	19	3	0	24	130
保護者他	185	164	241	214	103	132	170	160	113	163	175	1,976
計	818	770	793	708	590	536	482	487	368	537	710	7,349

【小学生学年別数来館者延べ人数】

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
R3年度	165	385	512	349	178	71	1,660
R4年度	674	593	649	461	721	84	3,186

来館児童のほとんどが憶小学校の児童。R3年はコロナで休館有。

憶児童センターQ&A

Q1. 開館時間は何時から何時までですか？
〇 十時～十七時三十分まで。(十一月、十二月は、十七時)

Q2. 先生方は何人いるのですか？
〇 館長1人、児童厚生員2名の計3名です。

Q3. 利用には手続きが必要ですか？
〇 年度初めに登録書を提出。登録用紙は4月に学校を通じて全員に配付。その後、担任の先生か、センターに直接提出。その後は、年間通して、随時受付しています。

Q4. 下校途中から利用できますか？
〇 基本的に、帰宅してからの利用。ただし、理由があり、申請を行い、保護者と学校の確認後に利用が可能となります。また、お助けハウスになっています。

Q5. センター内にクラブ活動はありますか？
〇 卓球クラブがあります。児童館対抗卓球大会出場や中学校卓球部や地域の方々との交流練習も行います。

Q6. 児童クラブとの違いは何ですか？
〇 児童の健全育成という目的は共通。児童クラブの対象は、放課後、保護者が面倒を見ることができない小学生が対象。また、受入れ人数に制限があり、利用者負担金が必要。児童館は0歳～十八歳までの子ども対象で、自由来館です。

Q7. 児童センターが力を入れていることは何ですか？
〇 「地域との交流事業の充実」「中高生の来館促進」「父親の利用促進」等を課題として、毎年工夫して取り組んでいます。

【遊びの価値】

「遊び」には、人格を高め、自主性や社会性を発達させる健全育成の要素が多分に含まれています。子ども自身の興味・関心によってなされる活動には、「楽しい」「おもしろい」といった快適な感情があり、繰り返し行われ、身体的・精神的にも健康な状態を取り戻します。

また、多少の困難や苦労を乗り越えて様々な問題を対処・克服し、生活の質を高めるスキルを高めるものもあります。

憶児童センターの場所

宮崎駅 大島通線 日向学院 生協 科学技術館

センター館内の様子

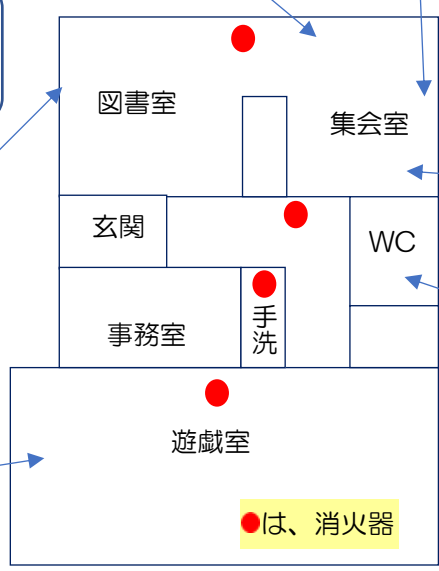
【おもちゃコーナー】
幼児さん用の玩具がたくさん揃えてあります。



【図書室】
絵本や漫画本等多くの本があります。1人2冊借りられます。



【遊戯室】
卓球、一輪車、バドミントン、ポッチャ、モルック、縄跳び等の運動ができる児童センターならではの広いスペースがあります。



【集会室】
畳が敷いてあり、リラックスできます。キッチンセットやレジスター等の遊具で遊べます。



【授乳スペース】
オムツ交換台が設置され、カーテンで仕切れるようになっています。



【トイレ】
明るく清潔な空間です。多目的トイレにも、おむつ交換台があります。



【外庭】
砂場や畑、ジャングルジム、チャイルドハウス、長椅子もあり、気持ちよく遊べる庭です。



地域との連携事業(R4実績)

〇とんとん相撲憶場所

高齢者クラブの方々と小学生が参加して「とんとん相撲」を定期的に行い、トーナメントで優勝者(横綱)を決めます。

〇防災窯で焼き芋体験をしよう

まちづくり推進委員会の協力のもと、地域事務所敷地内に設置してある防災窯で焼き芋体験を行いました。焼き上がるまでの時間は、隣の憶公民館で、防災士によるハザードマップの見方や高校生による紙芝居、消防士による煙体験や水消火器体験を行いました。

〇自治会との合同開催

毎年実施しているのが「総合防災訓練」です。講師を招聘し、地域の皆さんと一緒に防災に関する学びや体験を行っています。R4年度は、音楽会も合同で実施しました。

〇花植えボランティア

年3回、花植えを近隣の地域の皆さんと花苗を植える活動を行っています。

〇門松づくり

年末に講師の方を招き、幼児～高齢者の方々皆で門松づくりを行いました。

令和5年度の主な重点事業

防災について学ぼう

本年度は、特に「防災」に関する色々な行事を計画しています。防災ボードを使った、地域の津波避難ビルや避難所の確認ゲーム、乳幼児や小学生、地域の方々を対象にした防災食体験、自治会と連携した防災訓練や要配慮者対応等を実施予定です。

SDGsへの取組

昨年度よりSDGsについて取り組んでいます。「世界の色々な問題について知る」ことを目標に、行事前やセンター便りでSDGsクイズを出題しています。

本年度は、テーマを環境問題にしぼり、「自分ができる取組み」について考え、実践します。

ようこそ赤ちゃん!

児童館・児童センターは、乳幼児親子を対象にした「子育て交流ひろば」の活動を、年間を通して週3回行っています。

本年度は、その中の月1回は〇才児対象の日とし、〇才児の母親の育児相談や交流の場として定期的に開催していきます。

みなさんへのお願い!

年間を通して、地域との連携を図りながら、色々な行事を行っています。異世代間の交流は、学校では経験できない貴重な時間となっております。児童センターで子供達と一緒に活動してみませんか? ボランティアお待ちしております。(花苗植え、卓球、ポッチャ、防災訓練、その他)